

研修名	専門課程 海事行政事務 【集合】 (平成14年度～)					事務	技術
						○	○
目的・重点事項	海事行政事務に関する基礎知識を修得させることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 海事関係法令体系の把握による海事行政に係る全体像の修得 ② 海運・船舶・船員の各専門分野に関する基礎知識並びに現状及び課題の修得 ③ 研修員間での課題討議を通じた海事行政に関する問題意識の共有						
対象者	地方運輸局、神戸運輸監理部及び内閣府沖縄総合事務局の職員で、海事行政事務を担当する者						
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	46	2				48	
研修期間	29.75時間 5日間			令和6年 5月27日(月)～ 令和6年 5月31日(金)			
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義 ( <del>22.75</del> 22.0) ① 海事行政総論、海事振興、海運事業の現状と課題、港湾運送事業の現状と課題、船舶産業を取り巻く情勢、船舶登録・測度関係及び船舶検査関係業務、技術開発の現状と動向、船員を取り巻く情勢、船員雇用対策業務、船員法関係業務、海技資格関係業務、雇用保険関係業務、モーターボート競走の現状と課題、公務員倫理 ( <del>22.25</del> 21.5) ② 講話 (0.5) 2. 課題研究等 ( <del>5.75</del> 6.5) (課題討議(昨年度:「海事分野における国民への理解醸成・関心増進について」)) ( <del>5.75</del> 6.5) 3. その他 (1.25) (入校式、修了式 等) <div style="text-align: right;">計 29.75</div>						
前年度からの 主な変更点	・定員増(34人→48人)						
担当 国交大・本省	柏研修センター教務課 (TEL: 04-7140-8777) [募集・内容について] 海事局総務課 (TEL: 03-5253-8609)						
備考							